

平成 17 年 8 月 8 日

西日本旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長 垣内 剛 殿

4.25 ネットワーク 世話人会一同  
(4.25 ネットワーク発信文書 1)

## 「慰霊と安全のつどい」についての質問状

4 月 25 日 突然の忌まわしい事故により、最愛の家族を失った私たちは、事故から百カ日を経過した現在も、癒されるどころか日を追うごとに悲しみは深まるばかりです。私たちの願いは、なぜあのような事故が起きたのかを早く霊前に報告したい、つまり事故原因の真相究明と再発防止の徹底こそが、御霊に対するせめてもの慰霊と感じている次第です。

このような中、貴社よりご案内のあった「慰霊と安全のつどい」についても、遺族の気持ちを十分に配慮したものでなくてはならないと考えます。そこで、下記の質問に誠意を持ってご回答いただけますよう、切にお願い申し上げます。

### 記

1. 「慰霊と安全のつどい」はどのような目的で執り行われるのかを明確に示して欲しい。
2. 加害者である貴社が実質的な主催者となることについて、遺族に納得のいく説明をして欲しい。
3. 「慰霊と安全のつどい」当日の進行予定を、できる限り詳細に示して欲しい。
4. 貴社からの参加者およびご来賓として参加を予定されている方の氏名を示して欲しい。
5. 会場については、その場所と根拠について明確に示して欲しい。

回答期限 / 平成 17 年 8 月 18 日(木) 厳守

上記期日までに「文書にて」ご回答いただけますようお願いいたします。

最後に、この「慰霊と安全のつどい」が静かなる「鎮魂の場」となることを切に願います。信楽事故の慰霊祭の再現を目にしたくはありません。

以上